

令和7年度

地域とともにある学校づくり

保谷第一小学校 4年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名： 私たちの未来を守るために
(活動名)

ねらい： SDGsの概要や、身近な環境におけるSDGsの取組について知ることで、SDGsが身近な問題であることに気付き、自分達にできることを考えたり実践したりしようとする事で取り組むこと。

【6月25日】 まちなか先生



西東京市の図書館で行われている、障がいがある方向けの様々なサービスについて教えていただきました。配達や音声による読み聞かせなどのサービス、文字の大きな本や手触りで楽しむ本を用意するなど、実に多様な工夫があることが分かりました。「障がいがある方への取組は、全ての人にとって使いやすい」という、ユニバーサルデザインの考え方にもつながっており、これからの学習にもかかわるよい体験となりました。

藍の生育



3年生の最後から藍を育てています。夏の暑い日も負けないように、雑草を抜いたり、水をこまめにあげたりと丁寧に育ててきました。9月には、保谷の藍に携わる方から藍染めの方法を教えていただく予定です。保谷と藍の関係を切り口に、2学期以降も学習を進めていきます。

グリーンカーテン



ヘチマ・ゴーヤ・ヒョウタンの3種類を育て、グリーンカーテンを作りました。観察を重ね、グリーンカーテンが出来上がっていく様子を見守っているところです。グリーンカーテンもSDGsの取組につながることを知り、SDGsがより身近なものであると感じるようになりました。

まとめコラム

1学期は、主としてSDGsについて知る活動に取り組んできました。2学期はそれぞれが調べたSDGsの内容を共有したり、校内で取り組めるSDGs達成に向けた活動を考え、実践したりしていきます。また、藍染めの体験をすることで、保谷の町とSDGsとの関わりについて考える活動につなげていきたいと思っています。